



MAJ856D

IIXIL

出窓用面格子 ヒシクロスC型

取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

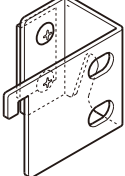
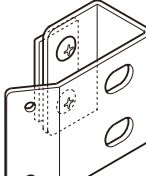
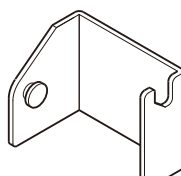
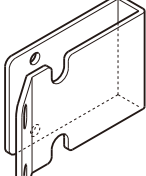
- 面格子の落下・転落防止のため、下記事項を厳守してください。
 - ・面格子は、手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がありません。
 - ・強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじなどを指定の数量お使いください。
 - ・出窓方立のブラケットB取付け穴は、必ずφ3.5であけてください。

取付け上へのお願い

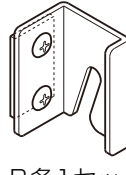
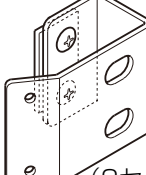
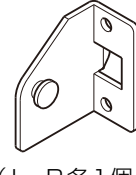
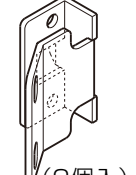
- 面格子は室内側からねじ止めするため、ガラス及び障子を組込む前に取付けてください。
出窓の品種によっては面格子が取付けられない場合があります。
- 不在の時は、人が侵入するおそれがありますので窓を施錠してください。
- 面格子取付け後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

取付け部品一覧

KL220・KT220・BT220型用

面格子取付け用		出窓方立取付け用		ナベタッピンねじ φ4×12	トラス小ねじ M4×8
上部ブラケットA(裏板付)	下部ブラケットA(裏板付)	上部ブラケットB	下部ブラケットB		
 (L・R各1セット入)	 (2セット入)	 (L・R各1個入)	 (2個入)	 (8本入)	 (4本入)

KB220・BB220型用

面格子取付け用		出窓方立取付け用		ナベタッピンねじ φ4×12	トラス小ねじ M4×8
上部ブラケットA(裏板付)	下部ブラケットA(裏板付)	上部ブラケットB	下部ブラケットB		
 (L・R各1セット入)	 (2セット入)	 (L・R各1個入)	 (2個入)	 (8本入)	 (4本入)

取付け順序

1 ブラケットB取付け穴の加工

- ※図はKL用で説明していますが、他の商品の場合も同様です。
- ※出窓方立に取付け穴が加工されているものは不要です。
- ①a・b・c寸法位置にブラケットBを当て、加工位置を決めます。
- ②出窓方立に、φ3.5のドリルでブラケットB取付け穴をあけます。

ブラケットB固定位置

品 種	LB・LB220・LL220 JL220型(a・b・c寸法)
a寸法	83
b寸法	83
c寸法	12.5

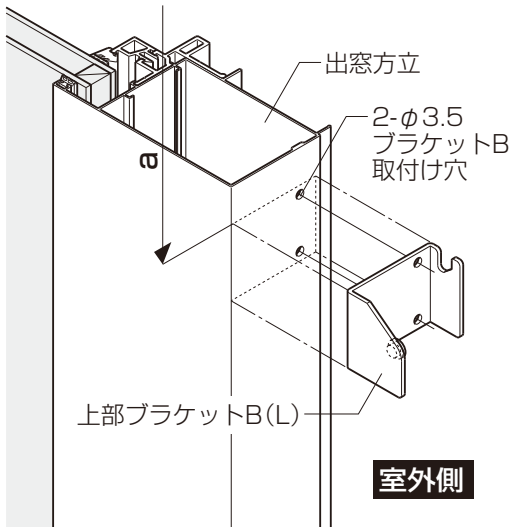
2 ブラケットBの取付け

- 出窓方立にブラケットBをねじ止めします。
- ※穴ふさぎピース付きのものはピースを取外してから固定してください。
- ※上部ブラケットBにはLRがあります。下図で確認の上、取付けてください。

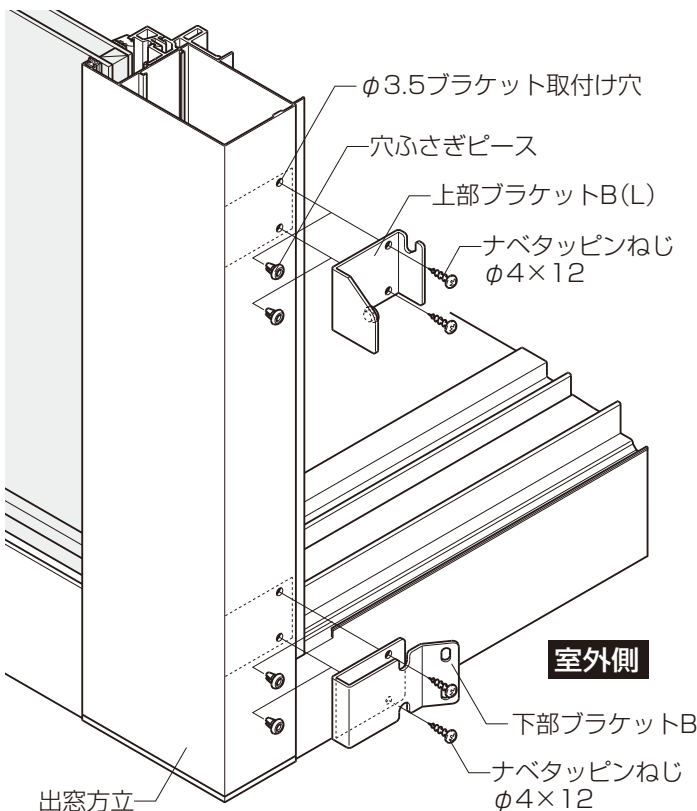
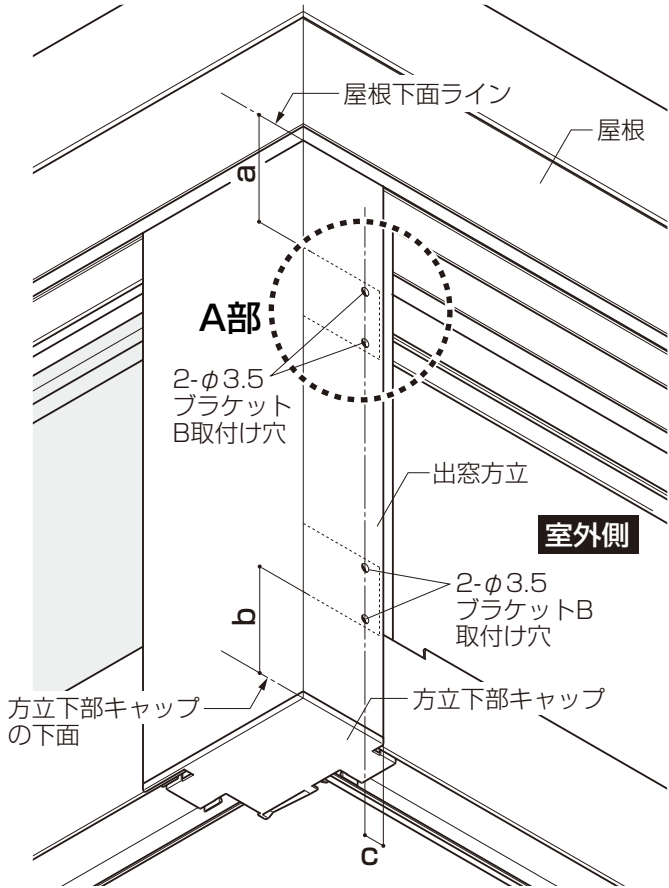
▲注意

- 必ずφ3.5の下穴をあけてください。

A部詳細図



LB・LB220・LL220・JL220型



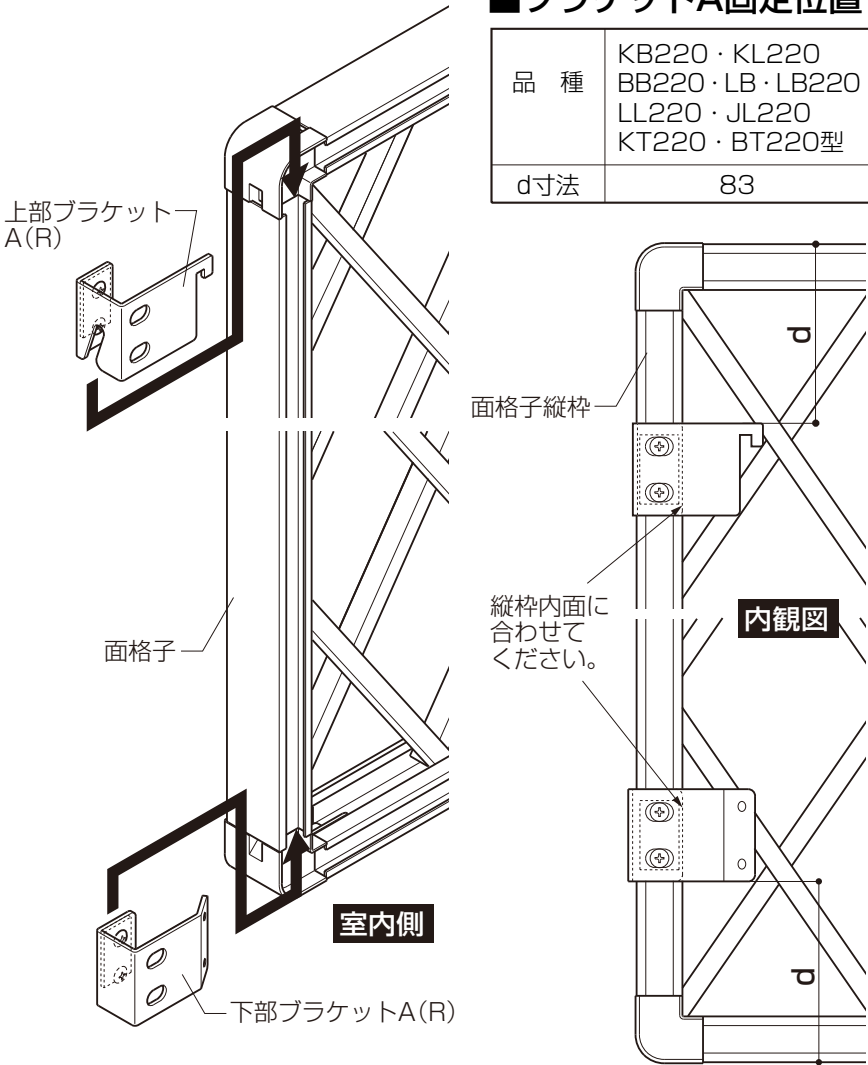
■取付け順序

3 ブラケットAの取付け

- 面格子にブラケットAを差込み、上部を指定の位置でねじ止めします。

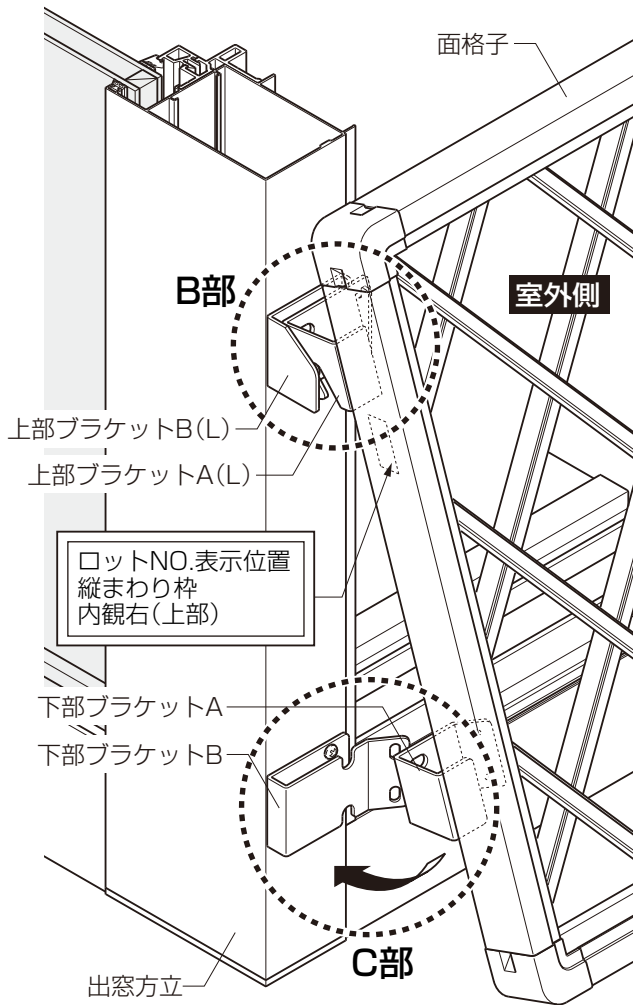
■ブラケットA固定位置

品 種	KB220・KL220 BB220・LB・LB220 LL220・JL220 KT220・BT220型
d寸法	83

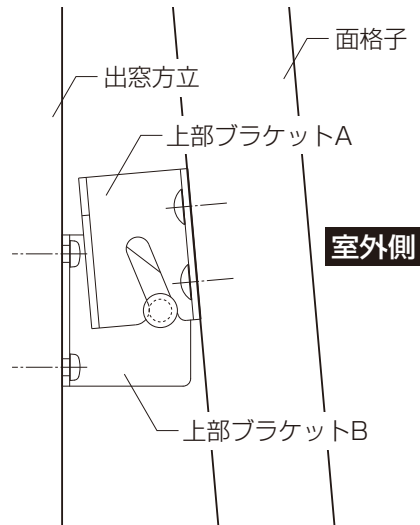


4 面格子の取付け

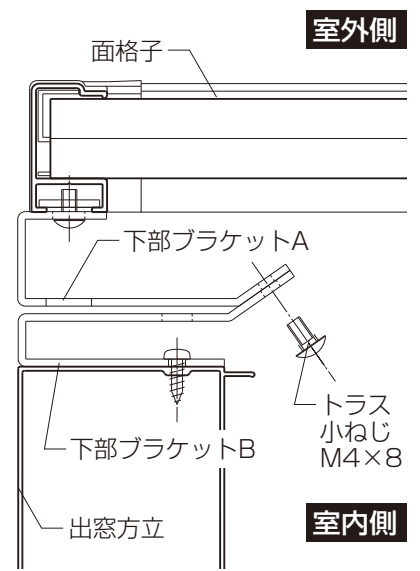
- 面格子側の上部ブラケットAを出窓方立側の上部ブラケットBに引掛けます。
- 室内側から、下部ブラケットBに下部ブラケットAの取付け穴を合わせてねじ止めします。



■B部詳細図

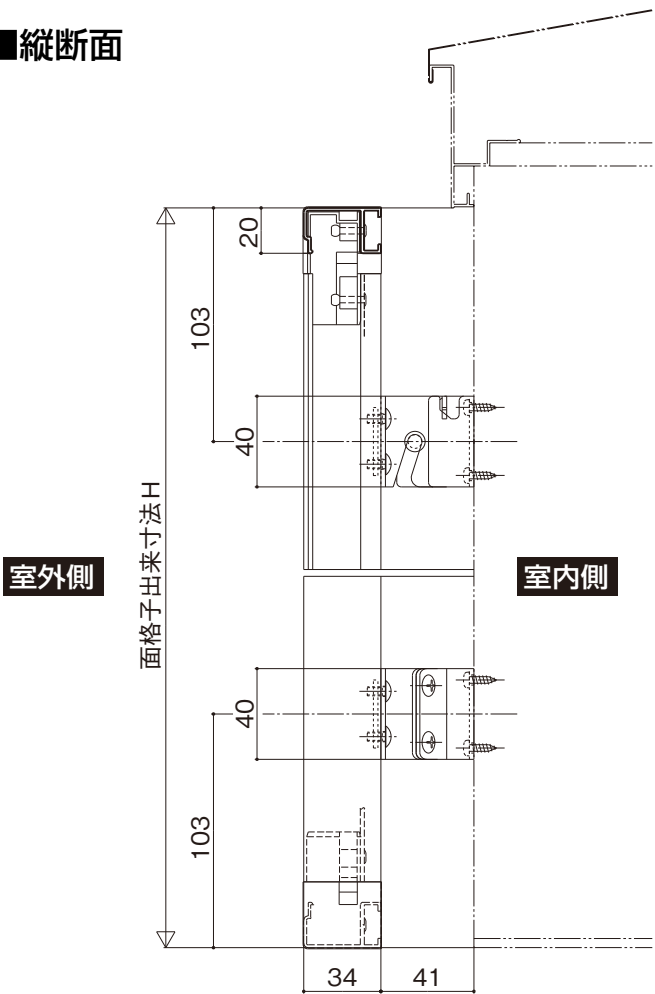


■C部詳細図



■参考納まり図

■縦断面



■横断面

